

3類型	観光資源	通巻番号	5-27-002
地域資源名	「黒門市場、心斎橋筋商店街、新世界、住吉大社、天神橋筋商店街、天王寺七坂、道頓堀、大阪城公園(大阪市)」、「チンチン電車(阪堺軌道阪堺線)(堺市)」、「ぶどう畑(柏原市)」	認定日	平成27年7月6日
地域	大阪府大阪市・堺市・柏原市	所管省庁	経済産業省、国土交通省

事業名：訪日外国人観光客向け着地型体験観光
「ビジット大阪・おいでやすツーリズム」の開発・提供

会社名：株式会社インプリージョン 所在地：大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋2-4-48
連絡先：TEL：06-6624-8555 HP：http://corp.impregion.jp/
FAX：06-8624-8505

事業概要（新たな活用の視点）

歴史をはじめ、「食いだおれ」や「大阪商人」などの地域資源を舞台に繰り広げられてきた大阪独自の文化や芸能、娯楽、また世界に誇る「なにわのものづくりと職人魂」などを国際観光都市大阪における観光資源として捉え、「大阪に溶け込む旅」をコンセプトに体験メニューやナイトアクティビティを開発し、観光コース化するなどFIT（個人客）やMICE（中小グループ・団体客）など幅広い訪日外国人を獲得していく。

- ①タイプA 定期開催型ツアー「ぷらっとおいでやすツアー」
- ②タイプB 特別手配型「カスタマイズツアー」・「体験サービス」

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力

- ・着地型観光ならではの地域資源に密着したツアーや体験メニューなどのコンテンツが揃っている。
- ・予約要らずで、少人数でも参加できるなどビジターやリピーターも利用しやすい。
- ・外国人旅行者が望む体験プログラムやナイトアクティビティを多く揃えているため顧客満足度が高い。

◆市場性

- ・円安効果やビザの緩和などからアジア方面からの旅行者が増加中で、2020年の東京オリンピックや2019年のラグビーのワールドカップ開催などによって世界各国からのさらなる訪日外国人旅行者の増加が期待できる。

◆販路

- ・FIT向けには新規の宿泊施設や観光施設を通して販路開拓を行うほか、専用アプリやインターネットなど、メディアを中心に販路を拡大させる。
- ・MICE向けには主催者へのアプローチと海外の旅行会社との契約で販路を拡大させる。
- ・ターゲットとなる国の祝祭時期やバカンスシーズンなどを考慮しニーズに沿ったPRとアプローチを展開する。

【とんぼりナイトクルーズ風景】



【まいどおおきにツアー風景】



地域資源における関係事業者との連携

- ・各地域資源を担う商店街事業者と大阪府内の宿泊業者連携しながら事業を展開する。また今後、地域行政や地元観光局・観光協会、さらには地元商工会議所などからも協力を得ながら、関西広域での観光振興を果たす。